［診療部］

血液・腫瘍内科

副院長兼内科部長兼血液・腫瘍内科部長　藤岡　洋成

1 人員構成（2025年4月1日～2026年3月31日）

●常勤医

・部　長　藤岡　洋成（2022年4月～）
日本内科学会認定内科医
日本内科学会指導医
日本血液学会認定血液専門医
日本血液学会認定血液指導医
厚労省難病指定医
臨床研修指導医講習修了　　医学博士

2 診療体制（2026年3月31日現在）

	月	火	水	木	金	土
午前				藤岡		
午後			藤岡			

3 診療状況

当院では、日本血液学会認定専門医・指導医かつ臨床経験を積んだ専任医師が迅速な治療計画のもと、治療を行っている。白血病や悪性リンパ腫などの血液腫瘍は抗がん剤を使用した治療になることが多いが、個々の患者さまのご年齢や生活状況やニーズに応じ、オーダーメイドのきめ細かい治療と最新のエビデンスに基づいた国際的な標準的治療法を行っている。

また、主な対象疾患としては、以下のものが挙げられる。

①**造血器腫瘍**　急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄増殖性新生物（真性多血症、本態性血小板血症、骨髄線維症）

②**貧血性疾患**　鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、自己免疫性溶血性貧血、赤芽球癆、発作性夜間ヘモグロビン尿症

③**出血性・血栓性疾患**　特発性血小板減少性紫斑病、血栓性血小板減少性紫斑病、血友病A・B、後天性凝固因子欠乏症

4 特に力を入れたこと

以下の点に留意しつつ、診療を行った。

・消化器外科や放射線科医師との連携による迅速で速やかな診断
・血液がんなど他院で診断に難渋した症例に対するセカンドオピニオンの受け入れ
・自家末梢血幹細胞移植や同種骨髄移植などが必要な患者さまに対する連携病院へのスムーズな紹介

5 今後の課題

当院のある港北区には血液疾患を診療できる病院は少なく、区内の患者さまは東京都内や遠方に紹介受診されているケースが多い。当科は、2022年4月に新設された診療科であり造血器の疾患の稀少性も相俟って知名度が低いため、周辺クリニックなど近医への周知を行い、地域に密着した診療体制の構築を目指していく。また今後、急性白血病に対する強度の高い化学療法を施行すべく、無菌室の増設も検討を行っている。

●1日平均外来・入院患者数

外来／入院：医事課
単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度
外　来	3.8	3.0	4.4	5.6	4.2	4.4	4.4	4.1	4.8	4.5	4.9	4.8	4.4	7.2
入　院	血液・腫瘍内科は2025年度より内科の数値と合算表記となった												－	13.7

●月別外来患者数

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
血液・腫瘍内科	95	71	109	146	104	106	114	95	126	103	108	120	1,297	685